

1	(1)	506	(2)	98	(3)	2	(4)	36
	(5)	18	(6)	725	(7)	21 (秒)	(8)	998 (m)
	(9)	30	(10)	28 (本)	(11)	24 (本)	(12)	4 (本目)

2	(1)	13 個	(2)	101
---	-----	------	-----	-----

3	(1)	4200 円	(2)	600 円
---	-----	--------	-----	-------

4	(1)	3000	(2)	10011
---	-----	------	-----	-------

5	(1)	2	(2)	33
---	-----	---	-----	----

6	(1)	8 cm	(2)	8 通り
---	-----	------	-----	------

1 (3)  $\underline{472} + \underline{718} - \underline{471} - \underline{717} = 1 + 1 = \underline{2}$

(4)  $3 + 4 + 5 + 6 + 6 + 5 + 4 + 3$   
 $= (3 + 4 + 5 + 6) + (6 + 5 + 4 + 3)$   
 $= 18 + 18 = \underline{36}$

(5)  $79 + \square = 97$   
 $\square = 97 - 79 = \underline{18}$

(6)  $\square - 47 = 678$   
 $\square = 678 + 47 = \underline{725}$

(7) 3分 = 180秒    3分30秒 = 210秒  
 210秒 = 21秒 × 10より,  $\underline{21}$ 秒。

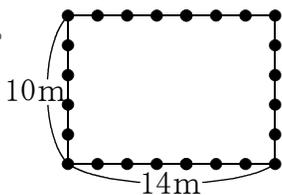
(8) 200cm = 2m    1km = 1000m  
 $1000 - 2 = \underline{998}$  (m)

(9)  $40 - \square = \triangle$      $\triangle \times 2 = 20$      $20 = 10 \times 2$   
 より,  $\triangle = 10$ 。  
 $40 - \square = 10$      $40 - 10 = \underline{30}$

(10)  $4 \times 4 = 16$  (本)     $2 \times 6 = 12$  (本)  
 $16 + 12 = \underline{28}$  (本)

(11)  $10 + 14 + 10 + 14 = 48$  (m)  
 $48 = 24 \times 2$ より,  $\underline{24}$ 本。

(別解) かいて●を数えて,  $\underline{24}$ 本。



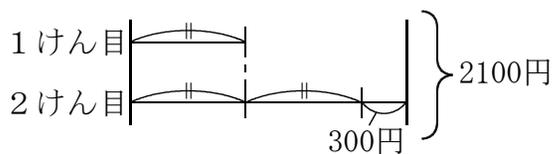
(12) 午前6時は午前5時60分。  
 (午前5時)0分, 20分, 40分, 60分で,  
 始発電車から  $\underline{4}$ 本目。

2 (1) 1だん目から<sup>せい</sup>整数を, 1個, 3個, 5個, 7個,  
 ...と書いている。  
 9個, 11個, 13個で, 7だん目は  $\underline{13}$ 個。

(2) 11だん目の一番小さい数は, 10だん目の一番  
 大きい数の次。それぞれのだんのいちばん右の数は  
 $1 \times 1, 2 \times 2, \dots$ となっている。よって,  
 $10 \times 10 = 100, 100 + 1 = \underline{101}$

3 (1)  $2100 \times 2 = \underline{4200}$  (円)

(2)  $4200 - 2100 = 2100$  (円) ...使った金額



$2100 - 300 = 1800$  (円)

これが,  $\overbrace{\hspace{1cm}}^{\text{3つぶん}}$

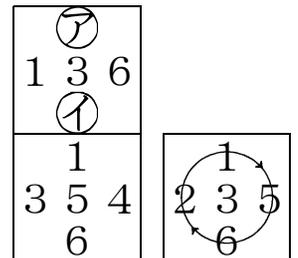
$1800 = 600 \times 3$ なので, 1けん目の店では  
 $\underline{600}$ 円使っている。

4 (1) 4けたの最後は, 千の位が3になる  $\underline{3000}$ 。

(2) 13番目の1020のあと, 1101, 1110,  
 1200, 2001, 2010, 2100,  
 3000までが4けたで, 3000は20番目。  
 21番目は10002, 22番目は  $\underline{10011}$ 。

5 (1)

さいころを上から見た  
 ようすを図にする。手  
 前のさいころを右にた  
 おすと3の目が上にな  
 り, このとき時計回り  
 に1, 5, 6, 2とな  
 らぶ。よって, ㊦は5, ㊧は  $\underline{2}$ 。



(2) 上から見る...  $5 + 3 = 8$

右から見る...  $4 + 6 = 10$

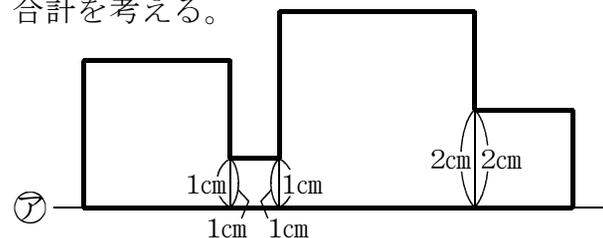
左から見る...  $3 + 1 = 4$

手前から見る... 6    <sup>おく</sup>奥から見る(㊦)... 5

よって,  $8 + 10 + 4 + 6 + 5 = \underline{33}$

6 (1)

図1で, 正方形のまわりのうち太くない部分の  
 合計を考える。



$1 + 1 + 1 + 1 + 2 + 2 = \underline{8}$  (cm) だけ短い。

(2) 1辺1cmの正方形は左から2番目か3番目で,  
 左から2番目のとき, 1辺2cmの正方形は左から  
 3番目か4番目。よって, 左から  
 $3124, 3142, 4123, 4132$ の4通  
 りと, これを左右逆にした4通り。  
 よって,  $4 \times 2 = \underline{8}$  (通り) がある。

(配点) 1; 各5点 × 12    他; 各4点 × 10